

第 30 回高齢者排泄ケア講習会

アンケート集計結果

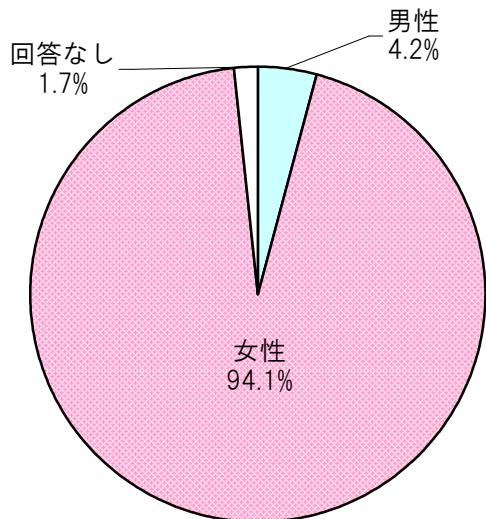
* H24.2.25 (土) 実施

会場： 福岡国際会議場

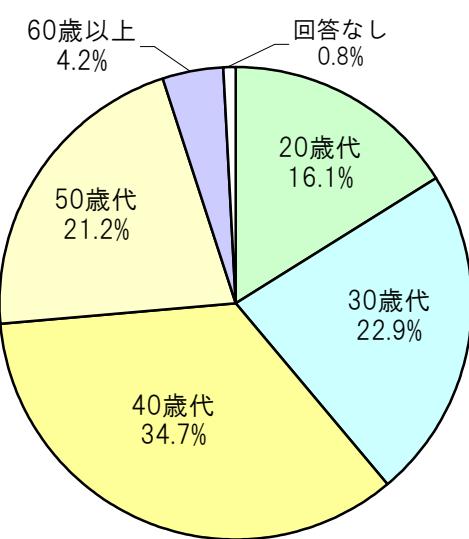
講習会参加者 149 名／アンケート回答者 118 名（回答率 79.2%）

■ あなたご自身についてお伺いします

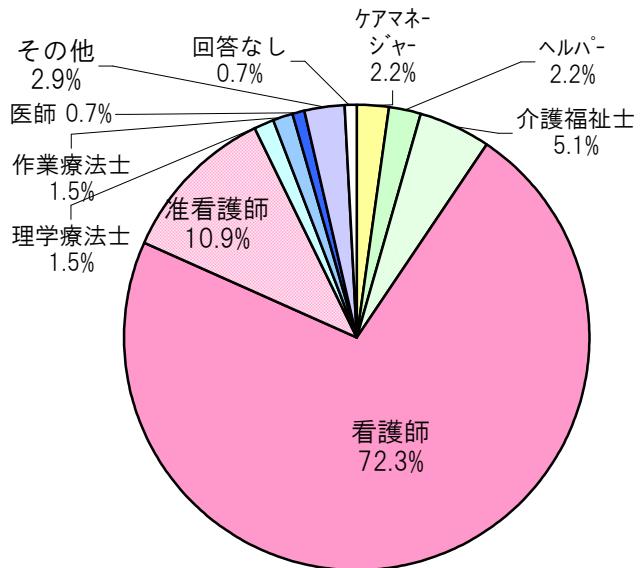
1】性別



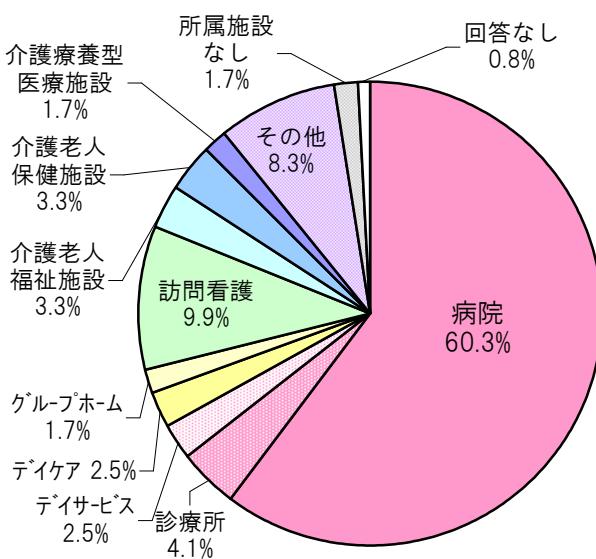
2】年齢



3】職種

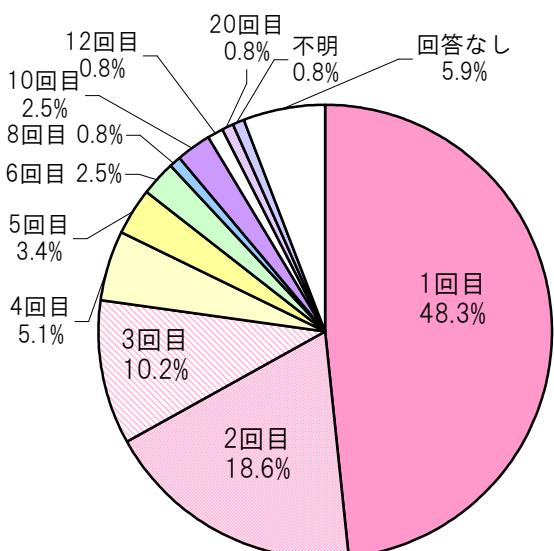


4】所属施設

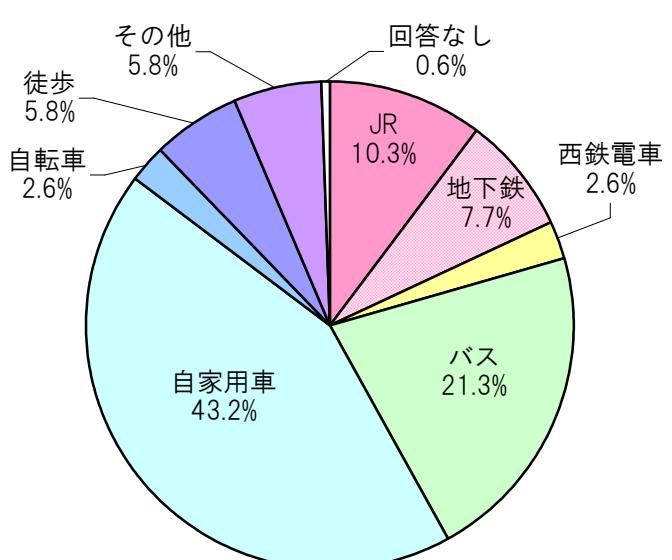


■ 高齢者排泄ケア講習会についてお伺いします

1】今回でこの講習会は何回目のご参加ですか？

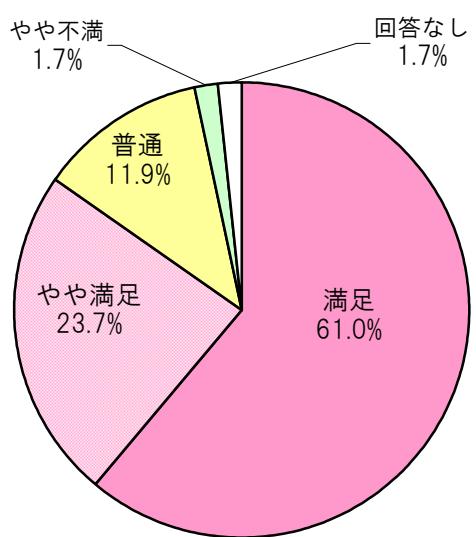


2】ご来場の際に利用された交通機関

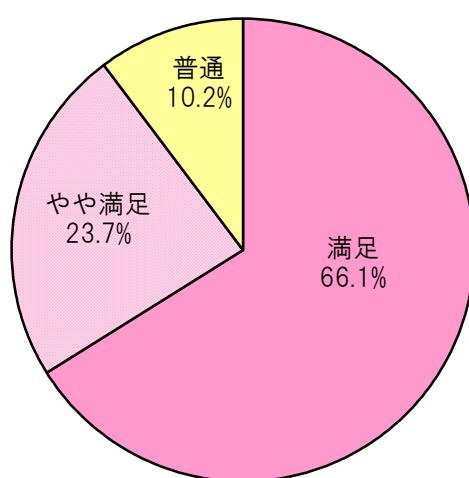


3】本日の講習会の内容について

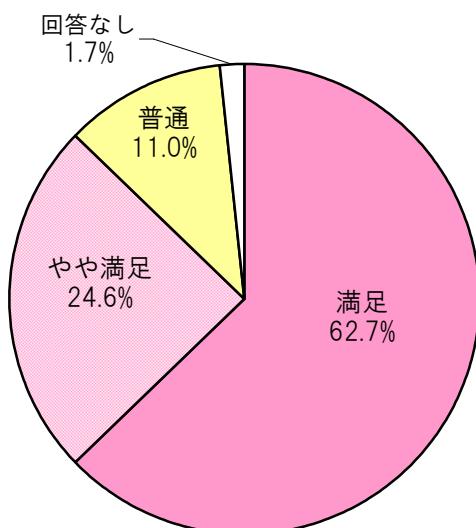
1. カテーテル挿入に伴うトラブルとその解決方法



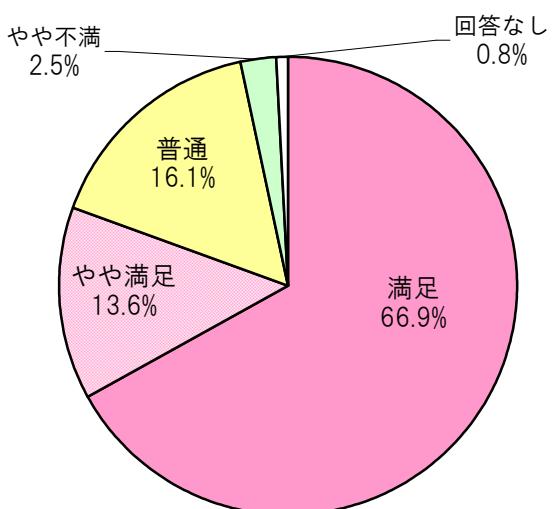
2. 留置カテーテルに伴うトラブルとその解決方法



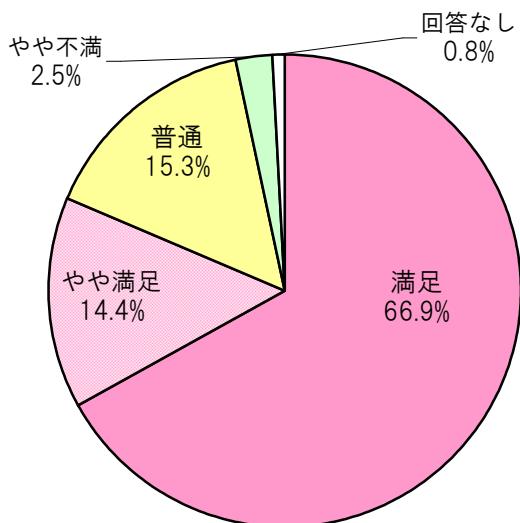
3. カテーテルと尿路感染



4】本日の講演時間について



5】本日の会場について



6】 今後、講習会で取り上げてほしいテーマやご要望など、ご意見がございましたらご記入ください。

- ・ とっても勉強になりました。
- ・ 今回はとても具体的でわかりやすかったです。
- ・ 看護師による講習がすごく分りやすく、現場で使えるのが多く、勉強になりました。
- ・ ありがとうございました。
- ・ 介護職なので、内容説明に難しいところがあった。
- ・ Ns.の話がはやすすぎた。
- ・ 話す内容が早かったが、とても勉強になった。もっと話が聞きたかった。居眠りすることなく最後まで聞くことができました。
- ・ 特にありませんが、今後の講習会へ参加していきたいと思います。
- ・ 大変勉強になりました。実践していきたいと思います。
- ・ 絶対はないが、よく考えてケアをすることが大切だと思いました。良い学びができました。
- ・ 当院ではできるだけ理想的な尿路管理を心がけていますが、最終的には「退院先の条件に合わせないといけない」のが残念です。留置が必要な Pt の場合、膀胱瘻を選択したいのですが、膀胱瘻留置でとてくれる施設がないため、尿道留置カテーテルにせざるを得ないという状況もあります。病院、施設、全体的な啓蒙が必要と思われます。本当にどうもありがとうございました。
- ・ 自己導尿は症例によっては積極的にすすめられるものなのでしょうか？感染面
- ・ 高橋先生のおばあちゃんの膀胱洗浄の話、感動しました。
- ・ 少し値段・費用が高いように思いました。もう少し安ければ、病院の研修としてではなく、自費で参加しやすいです。
- ・ Ns.へのムチャブリはあまりよくないと思います。

講習会で取り上げてほしいテーマ・要望

- ・ 失禁ケア
- ・ 尿もれの管理について
- ・ 夜間、頻尿不眠の改善方法について！
- ・ ねたきりの人の尿路感染症について！
- ・ 認知症患者の排泄
- ・ 今回からの参加です。毎回 楽しみに参加させていただきます。よろしくお願いします。
自力排泄の意欲に乏しい患者への働きかけについて教えて下さい。（やる気を出す方法について）
- ・ 排泄ケアで利用できる新しい福祉用具や医療機器の紹介 etc.
- ・ 脳卒中と排尿障害、尿路感染の関係、対策

- ・膀胱ろう、腎ろうの管理について
- ・トイレ介助したときになかなか尿が出ないとき、何分ぐらいを目安に待つたらいいか。トイレに座ってもらっている時間はどのくらいが適当か。
- ・在宅での呼吸器症状改善、ストマケア等していただけるとうれしいです。
- ・在宅で療養されているかたに対しての家族への指導等も取り上げてほしい。
- ・在宅での排泄ケアのポイント
- ・入院から退院に向けての在宅看護に向けての家族の指導などはぜひ受講したいです。
- ・業務改善の例など。
- ・水腎症の病態生理と対処法 → 施設や慢性期の病院でも対応できる方法
- ・糖尿病患者の BS 値とインスリン値のコントロール等 考え方などが知りたい。
- ・高齢者急変時対応、処置について
- ・病院だけではない、高齢者の生活の場でのいろいろな課題に視点を向けていただくとともに助かります（苦痛が少なく快適な生活ができるように）。

講演時間について

- ・ちょっと長かったです。

会場について

- ・隣との間隔が狭い